

阿武隈川水系小田川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

1. 説明文
- (1) この図は、阿武隈川水系小田川の下記区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の小田川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率が1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%))の降雨に伴う洪水により小田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体

宮城県

(2) 指定年月日

令和元年5月31日

変更年月日

令和6年5月31日

(3) 告示番号

宮城県告示第536号

変更告示番号

宮城県告示第371号

(4) 指定の根拠法令

水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる河川

阿武隈川水系小田川(実施区間)

左岸: 伊具郡丸森町大張大蔵字高平76番地先の県道橋から阿武隈川合流点まで

右岸: 伊具郡丸森町大張大蔵字高平76番地先の県道橋から阿武隈川合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨

小田川流域のピーク時1時間の雨量54.5mm

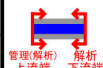
(7) 関係市町村

角田市、丸森町

凡例

----- 市区町境界

■ 河川等範囲

 実施区間
重連(県道) 上流端 下流端

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

 5m～10m未満の区域

 3m～5m未満の区域

 0.5m～3m未満の区域

 0.0m～0.5m未満の区域

